

3. 操作

3.1 安全規則

操作権限

オペレーターは、特定の部門により電動ハドリフトの使用方法を訓練しなければなりません。オペレーターは、操作スキルと緊急処理のテストに合格する必要があるため、ユーザー様またはオーナー様により承認する事になります。

オペレーターの責任、義務、規則：

オペレーターは操作規則を訓練し、オペレーターが電動ハドリフトの使用を許可する必要がある付与者によるテストに合格しなければなりません。オペレーターには、この指示を完全に学習及び理解する義務があります。オペレーターには、関連する規則や規制に従って、電動ハドリフトを操作する責任があります。オペレーターが電動ハドリフトを操作する前に保護ブーツを着用する事が重要です。

許可及び操作の制限

認定者以外は電動ハドリフトを操作しないでください。
電動ハドリフトで人を運んだり、持ち上げないでください。

オペレーターは、電動ハドリフトを操作する際に、個人の安全と電動ハドリフトの安全性の責任を負います。

機器問題のトラブル：

電動ハドリフトに問題がある場合は、監督者にご連絡ください。例：車輪の摩耗やブレーキの作動停止等、修理後に使用してください。

メンテナンス及び修理

特にスイッチと安全装置は、許可なく電動ハドリフトを修理、再取付しないでください。

危険なエリア

危険なエリアとは、人を傷つけるエリアの事です。電動ハドリフトの破損、ベアリング部品の破損、運転、商品の昇降による主な脅威。例：商品や部品が落下するエリア。

- オペレーター以外の人は危険なエリアに立ち入ることはできません。
- 危険なエリアには警告標識が必要です。
- 部外者が危険なエリアにいるときは、作業を停止してください。

保護装置及び警告標識

保護装置の指示と警告標識は、この指示規則に従って厳守してください。

3.2 電動ハドリフトの操作

3.2.1 準備作業

オペレーターは、作業前に危険な場所が無人であることを確認する必要があります。

- 作業前に電動ハドリフトをチェック及びテストします。

- 電動ハドリフトを観察して、車輪やフォークの先端に明らかな損傷がない事を確認してください。